学年だより

徳島文理小学校　５年
令和８年１０月３１日



充　実　の　秋

「天高く馬肥ゆる秋」空気も澄み、空が高く感じられ、収穫の季節をむかえました。
　先日実施しました奈良社会見学旅行では、諸準備等、大変お世話になりました。
　心配された天候は、大仏殿まで傘をさしただけで、出てきたらやんでいて、後は傘をさすことなくすべての見学地を見学することができました。事前に校長先生から、見学の観点等をご指導頂いていたこともあり、どの子も目を輝かせて、しっかりと学ぶことができていました。石舞台や東大寺の大仏、法隆寺の五重の塔など、実際に目にすると、想像していた以上の大きさに感動した子どもたちでした。
　また、決められた範囲内の小遣いで、おうちの人にとお土産を選ぶ姿は、とても真剣。何よりもこの旅行中、子どもたちの笑顔が常に輝いていたことが印象的でした。歴史に興味をもち、６年生での歴史学習が楽しみになった子どもたちもいて、とても有意義な旅行になったと感じています。
　運動会、社会見学旅行と大きな行事も終わりました。１１月は落ち着いて勉強に取り組む月にしたいと思います。１時間１時間を大切に、やるべきことは最後まできちんとやり通す習慣をつけさせたいと思っています。ご協力よろしくお願いいたします。

今月の学習

国語	固有種が教えてくれること 自然環境を守るために 統計資料の読み方　古典の世界（二） チェロの木　カンジー博士の暗号解読
算数	円の面積　　平均とその利用 単位量あたりの大きさ　　割合
社会	未来をつくり出す工業生産
理科	ふりこのきまり

１１　月　分　の　集　金
１，０００円
＊集金日は、１１日（水）です。

二学期の折り返し点で

　二学期のちょうど折り返し地点に立っています。子どもたちはパワー全開。このエネルギーを充実の秋にふさわしく勉学に向けてほしいと願っているのは保護者の皆様も同じであろうと思います。

　落ち着きやていねいさが十分でない子は、うっかりミスが多いようです。普段から「けじめ」のある生活を心がけてください。毎日の課題も同じ。ていねいな取り組みを続ける子が力をつけています。解答の解き方や解説までしっかり読みましょう。

　学習用具や毎日の課題を忘れてくる子がいます。一つひとつの積み重ねがその子の習慣となり、力となります。高学年ですから、本人に任せることが大切ですが、ご家庭でも時には確認していただき、その力がついているかを確かめてあげてください。

　日暮れが早くなりました。暗くなる前に家へ帰るように学校で話していますが、ご家庭でも注意してくださいますようお願いいたします。

　１１月２３（月）は勤労感謝の日です。気付かないうちに自分の身の回りの人にお世話になっているということに気付かせ、感謝の気持ちを育てる機会としたいものです。

ほほえみ作文の提出

★　ほほえみ誌の原稿を１枚提出してください。

・１１月２４日(火)が提出日ですが、計画的に仕上げる努力をした人は、早めに出してください。
・５年生になって書いた作文・日記などの中から選んで書いてもいいですし、「ほほえみ」用として新たに書いてもいいです。
・よく見直してから出してください。
・できるだけおうちの人が目を通してください。

１１　月　の　行　事　予　定

1	日	
2	月	児童朝会　衣替え完全実施（冬服）
3	火	文化の日
4	水	全校茶会　委員会
5	木	
6	金	
7	土	11月テスト
8	日	
9	月	児童朝会
10	火	授業参観・教育講演会
11	水	クラブ　集金日
12	木	国際知財シンポジウム（アスティとくしま）
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	児童朝会
17	火	
18	水	
19	木	代表委員会・交通世話係の会
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	縦割り班ボランティア清掃（２校時）
25	水	クラブ
26	木	
27	金	
28	土	入試前日準備（児童臨休）
29	日	小学校前期入試
30	月	児童朝会

お知らせ

　１１月１０日（火）の参観日は、１３時２５分から です。
　１組・２組とも教室にて授業を行います。
　参観授業後、徳島文理大学人間生活学部食物栄養学科の松本萬寿美様による教育講演「子どもたちのための食育」を体育館にて行います。オンライン中継も行いますのでそちらをご覧くださっても構いません。（１４：２０～１５：２０）
　子どもたちは、通常の６時間授業を行います。下校バス時刻は１５時３１分です。

読書は心の栄養

　秋の夜長は読書に最適。読書週間も始まっています。本は、間接的な体験をたくさんさせてくれます。直接には体験できないことも教えてくれます。校歌の３番に歌われているように、地球の裏側でも宇宙の果てまでもすぐ連れて行ってくれます。また、本からいろいろなことを想像することができ、柔軟な考えができるようになります。様々なジャンルの本を読むことによって、心にたくさんの栄養を与えてくれることでしょう。
　小さい頃からの習慣でしょうか、休み時間の５分間でも、帰りの会が始まるほんの一瞬前でも、本に向かっている子がいます。そこから論理的な思考も生まれることでしょう。